

1. 本授業科目の基本情報

講義名 (コード)	TDB105	ビジネスマナー I (DB)	
科目名 (コード)	TDB105	ビジネスマナー I (DB)	
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1年生
対象コース	DB1	単位数	2単位30
授業担当者	佐藤 貴志	時間数	
成績評価教員	佐藤 貴志	講義期間	春期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄			

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	人間力における、社会人教育分野の学びの中で、学生が自己理解、管理能力向上の基礎を理解し、ビジネス実務マナー知識の習得、及び演習を通してビジネス社会の基本ルールを理解できるようになる。
全体の内容と概要	ビジネスマナーにおける基本的な知識を学び、ビジネスマナーにおける実践力、社会人としてのマナーを身につける。ビジネス実務の遂行に必要な一般知識の習得、業務遂行を行うのに必要な技能の取得を目指す。自
授業時間外の学修	授業開始までに、必ず一読してくること。復習課題としてレポートの提出を求めていることがあります。
履修上の注意事項等	マナーの授業であると心得、授業中の態度、及び言葉遣い等に気をつけること。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率 X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	自己紹介・講義内容説明	自己紹介、講義内容と評価方法などを説明。
2	Session 1: 1 日本人と働く心構え	日本での基本ビジネスマナーを学ぶ 教科書の基礎知識を学ぶ
3	Session 2: 1 日本人と働く心構え	宿題確認 日本での基本ビジネスマナーを学ぶ ケーススタディを学ぶ
4	Session 3: 2 上司・先輩との付き合い方	日本での団体行動と会社での付き合い方 教科書の基礎知識を学ぶ
5	Session 4: 2 上司・先輩との付き合い方	宿題確認 日本での基本ビジネスマナーを学ぶ ケーススタディを学ぶ
6	Session5: 3 同僚との付き合い方	日本での団体行動と会社での付き合い方 教科書の基礎知識を学ぶ
7	Session6: 3 同僚との付き合い方	宿題確認 日本での基本ビジネスマナーを学ぶ ケーススタディを学ぶ
8	Session 7: 4 就業時間外の付き合い方	会社での人間関係 教科書の基礎知識を学ぶ
9	Session 8: 4 就業時間外の付き合い方	宿題確認 日本での基本ビジネスマナーを学ぶ ケーススタディを学ぶ
10	Session 9: 5 ウチとソトの関係	会社での人間関係 教科書の基礎知識を学ぶ
11	Session 10: 5 ウチとソトの関係	宿題確認 日本での基本ビジネスマナーを学ぶ ケーススタディを学ぶ
12	Session 11: 6 チームワーク	日本独特のチームワークの重要性を学ぶ 教科書の基礎知識を学ぶ
13	Session 12: 6 チームワーク	宿題確認 日本での基本ビジネスマナーを学ぶ ケーススタディを学ぶ
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	留学生・日本で働く人のためのビジネスマナーとルール（改訂版） 武田聡子・長崎清美著
参考文献・資料等	日本電御就職活動ケーススタディ
備考	